

## 平成二十八年度及び令和二年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ヴング地方郡における医療環境改善計画」引渡式

11月10日、平成二十八年度及び令和二年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ヴング地方郡における医療環境改善計画」により、整備された施設の引渡式が開催されました。

同プロジェクトでは、ヴング郡で活動しているNGO「ジョイントッドハンズ福祉協会」により、同地域に住む住民が適切な医療を受けるために医療施設、看護師寮、トイレ棟、洗濯・廃棄物処理棟を建設し、井戸掘削の他、フェンス、ソーラーパネルや医療用具が整備されました。

同地域は、郡病院から離れており、医療へのアクセスが困難でした。そのため、HIV/エイズの感染率が高く、慢性的な下痢や風邪、マラリア、栄養不足が広まっていました。治療に必要な病院へは40キロ以上離れているため、物理的にも、経済的にも、困難な状況でした。また、HIVカウンセリング、家族計画、感染予防等の知識を得ることもできませんでした。

同プロジェクトにより、医療施設が建設され、HIV/エイズ、結核、性感染症、マラリア等の検査ができるようになりました。看護師が滞在できる寮が建設され、緊急時にも医療従事者が対応できるようになりました。また、井戸掘削により、十分な水を確保し、クリニックの衛生を保つことができます。ソーラーパネルを整備したことにより、停電しても医療機器を使った診察や治療をすることも可能です。同地域の住民は、同クリニックで診察や治療を受けれるようになりました。

式典では、NGO「ジョイントッドハンズ福祉協会」ほか地元保健関係者から、我が国の支援により住民が安心して医療を受けられる施設の建設に対して、感謝の意が述べられました。また、田中大使からは、長年にわたりヴング郡の医療を支援してきた「ジョイントッドハンズ福祉協会」を称賛するとともに、新しく建設した医療施設、看護師寮、井戸、ソーラーパネル等が、地域住民にとって有益なものとなり、これを通じ、多くの人々が医療へのアクセスがある社会になってほしいと述べました。



建設した医療施設の前で集合写真



医療従事者から説明を受ける関係者



祝辞を述べる田中大使



引渡式に参加する子どもたち



整備したベッド



建設した洗濯・廃棄物処理棟



建設された看護師寮



電気を貯めるためのインバーターとバッテリー



整備された妊婦用の椅子



乳幼児のための保育器



建設されたトイレ棟



掘削された井戸と水タンク